

学校統廃合とは別の道がある 学校を維持し、地域の力育む拠点に

地方の市町村はどのみち、人口減少と少子高齢化、公共施設の老朽化が深刻な問題になっていきます。

このような中、学校統廃合による財政合理化を目指すのではなく、逆に学校を維持し、学校を地域の力を育む拠点として発展させているオランダタイプ（別の道）の自治体があります。

天理市の「地域連携型小規模校」

奈良県天理市（人口約6万1千人）は、2024年度施政方針に、「人口減少社会適応都市」を目指すことを宣言しました。

この宣言のもと、「地域連携型小規模校」として発展させるための「みんなの学校プロジェクト」と「学校三部制」を導入しました。「学校三部制」は、「一」が小学校の授業に

住民がゲスト講師となり、俳句や郷土史、習字や茶道などを一緒に学び合います。

「二部」では、公民館講座に児童や生徒を受け入れて、放課後活動を展開します。

従来の公民館の主催事業やサークル活動を、「三部」として学校内で展開します。

学校教育と生涯学習、社会教育を融合させて、教育の充実を図り、地域コミュニティの「学び合い、支え合い」の輪を広げていきます。

川西町の吉島小学校

もう一つの注目は、山形県川西町の吉島小学校（令和5年度児童数88人）です。

吉島地区（人口2123人）は、地域組織である全戸加入のNPO法人「きらりよしじまネットワーク」が設立され、自治、環境衛生、福祉、教育の4部会で活動を展開。

吉島小学校では、「地域とともにある学校」を目指して、一般の地域学校協働活動からさらに突き抜けた展開を実践してきました。

コミュニティスクールを県内で最も早く取り入れ（平成25年度）、「吉島小学校支援地域本部」は平成29年度、文部科学大臣表彰を受けています。

「きらり」が学童保育を運営し、学校支援地域本部には「きらり」のメンバーが参加し、学校での相談に即対応実践します。

「学校で子どもたちが賢く育つために、先生方は学校での教育に専念し、地域事業に先生を参加させることは一切していない」という考え方にも注目です。

川西町の吉島小学校HPには、多彩な取組がいっぱい紹介されています



地域の先生をお招きして

令和6年2月13日（火）お2
暖かい日が続いており、びっくりしています。
今日は、1年生と6年生で地域の先生をお招きしての授業でした。
1年生は、安部弘子さん、島津まさ子さん、島貫僚子さんからお手玉や折り紙、あやとりなどの昔の遊びを6年生は、交流センター事務局長 高橋由和さんから福祉の授業を行っていただきました。
地域の皆様のおかげで、子どもたちの喜び時間がもてます。
ありがとうございました。



ふるさと賛歌

鈴木重雄（八色木）

永慶寺境内散歩⑤

転じたので、永慶寺に座した。

善宝寺中興の祖水野禅山大和尚

1845年（弘化2）、長崎の長竜寺、翌年、新堀の慶全寺、1855年（安政元）冬、再び永慶寺に帰り、第38世月円禅山和尚は、寺内の綱紀を正し、堂塔の改修、数町歩の田地を購入、龍神講をつくり、宗旨の普及など、大いに宗門の繁栄を図る一方、衆生済度（悟りの境地）にも特別の努力を重ねた。

1812年（文化9）、八色木村の水野和助（現当主富弘）次男として生まれ、幼名を沼吉といい、すこぶる聡明な子どもであった。5歳頃には知恵も動作も童子のものではなかった。村人は彼を奇童といっていた。

水野家は村でも旧家であったので、何不自由なく育てられ、特に母の慈愛は深かったが、9歳の時に母を失った。沼吉は大いに落胆し、食を断つこと2昼夜、世の無情を感じ、母の供養をしようと決意したのであった。

現在の善宝寺五重塔も、禅山和尚が着手したが、1897年（明治30）3月21日、その完成を見ずに、76歳にして入寂したのである。

しかし、父はどうしても許してくれなかったが、16歳の春、彼の志の堅いとみた父は、出家することを許し、村の永慶寺住職観了和尚の元に入門させた。24歳の時、観了和尚の勧めによって、越後の英林寺に入門、30歳まで苦行を積み、後に、さらに広く天下の名僧を訪ねて修業を重ね、34歳の時、故郷に帰り、観了和尚が善宝寺に栄

寺所有の農地は、戦後農地改革によって、耕作者に移譲した。



お米がない 藤島のJAグリーン でも

藤島のJAグリーンに22日、「お米完売」の張り紙が！

これまでは30kg袋の玄米も積んでありましたが、異例のことです。米の生産量は661万トにまで減少し、6月末時点の在庫量は156万トと過去最低に。減反を強制しながら、米の需給調整を放棄してきた自民党の政治が根本問題です。



アジア学院留学生の 研修が始まりました (27日藤島庁舎)



26日午後4時半頃、局地的な雷雨と突風で、櫛引地域の果樹に、著しい落果被害が発生



東田川史跡物語 稲作改良碑② 青山 崇

稲作改良碑のサイズは、高さ(台石より上)、225cm・斜線になる中央部144cm。幅、頭部45cm・中央と下部117cmである。



稲作改良碑の計測 (渡部隆志氏より)

おおよその大きさは畳1枚よりやや大きい。史跡出入口の通路に面する西側が正面、上部に『稲作改良碑』の「題録」(だいたい・題目、下部に碑文があるが、碑文の詳細は後述。写真は碑文の頭部で、右から「稲作改良碑」、碑文の書出しは「東全」、末尾に「明治二十六年」が見える。

「乾田馬耕」記念碑は、私が知っているのは、庄内と秋田県矢島町の5、6個だが、その名称が、ずばり「稲作改良碑」なのはこのおおよその大きさだけである。島野は、東田川郡が招聘した時の職名は「稲作改良教師」であった。島野は職名に込えて稲作改良全体を教えたので、碑名も「稲作改良碑」になったと思われる。なお島野は、明治36年10月に帰郷の予定であった。明治36年7月完成したが、10月22日、ほぼ3ヶ月後に開催された竣工式典に出席し、翌々日に旅立ったという。(つづく)



裏金の正体隠して

自民党の総裁選挙は予定されていたんだが、岸田首相が次期は出ないと突然の発表。自分の実績に誇りをもって「なく皆さん」って語るものが無いんだ。

▲自ら言うに、派閥の政治資金パーティーを巡る政治と金の問題など国民の政治不信を招く事態が相次いで生じた。残されたのは自民党トップとしての責任です・と言って首相を辞めると言うんだ。責任を投げ捨てるんだ。

▲しかし、彼の鳩派的な姿、聞く力にも期待したでしょう。分配なくして成長なし・異次元の少子化・火の玉となつてなど威勢のいいあの口は、何だったんだ。彼が首相の期間、何か暮らしが良くなつたかと聞かれれば、俺には何も無い。統一教会とはどんな段階？

▲で、この首相の顔では次期選挙を戦えないんだと。国民の世論が岸田を追い出したことにはなるんだが、議員は辞めないんだよ。

▲次の首相になれる総裁選には、両手では足りない数の名前が見えるが、国民の為に何をしようというんだろ。テレビなどは、裏金問題を追求しないで自民党の為に盛り上がりを作るんだらうかね。

▲国民は自民党の裏金を作り、裏金が裏で動く政治が嫌なんだ。噂される次期選挙。今度こそ裏金政治とバイバイしよう。(石川)